

令和8年度

「はじめての古文書」

初めて古文書を学ぶ人のための初歩的講座です。

初心者でも安心！

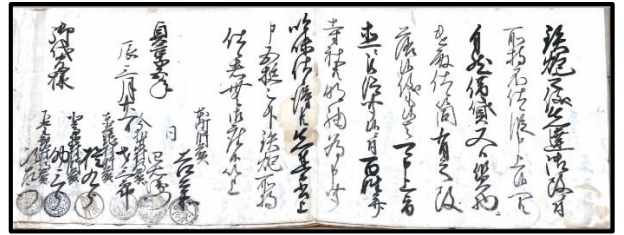
辞典を引きながら史料を読むことで、古文書の読み方を学びます。

- ・『くずし字解説辞典 毛筆版』児玉幸多/編 東京堂出版
- ・『くずし字用例辞典 普及版』児玉幸多/編 東京堂出版
- 辞典を持っていなくても大丈夫！貸出用がございます。



使用するテキスト(予定)

- ・『乍恐以書付奉願上候』(坂内宗一家文書 71)
- ・『鉄砲御改帳耶麻郡猪苗代川西組』(岡部文書 A-4)
- ・『乍恐以口上書奉願候』(岡部文書 A-19)
- ・『質物田書物之事』(遠藤家文書 3-6-1)
- ・『乍恐御披露申上候』(遠藤家文書 5-18-7)

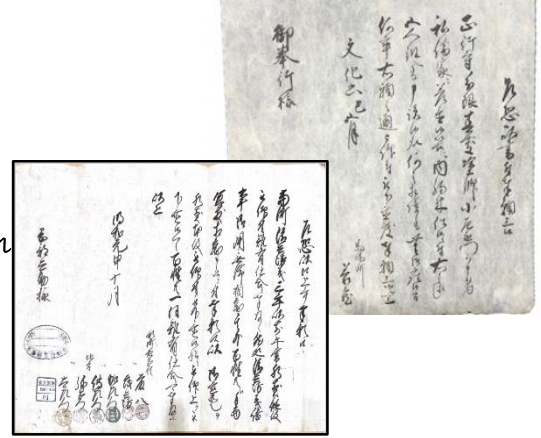


今年度のテキスト(予定)は、馬場町の検断であった坂内家、猪苗代町の郷頭であった岡部家、中茅津新田村の肝煎の家柄であった遠藤家の文書です。

※検断・・・町検断は城下に一五人任命されており、藩から給米をもらい藩のおふれや町から藩への訴願を取りつぎ、町の人足の割りふりなどに従事した。

※郷頭・・・組の長で、領主からのおふれなどの伝達、年貢・諸役などの賦課・徴収、訴訟の調停などを行った。多くは世襲制。

※肝煎・・・村の長で、江戸初期には土豪、その他由緒ある家の者が藩から任命され世襲が多かった。



◆とき 6月13日(土)、6月20日(土)、6月27日(土)

全3回 午前10時～11時45分 (會津稽古堂3階 研修室2)

◆講師 酒井 民樹 先生

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 15名程度 ※応募者多数の場合は、受講回数が少ない方を優先します。
※以前受講した方もお申し込みできます。

◆費用 無料

◆申込方法 市や図書館のホームページから専用フォームに必要事項を入力し申込み
または、往復ハガキで会津図書館(〒965-0871 栄町3-50)に申込み

※「はじめての古文書申し込み」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 **5月18日(月) 当日消印有効**

◆お問合せ先 会津図書館 電話 0242-22-4711

